

お母さんは僕の為なら

何でもしてくれる





ママ…ママ…

ママあ…

助けてよお…



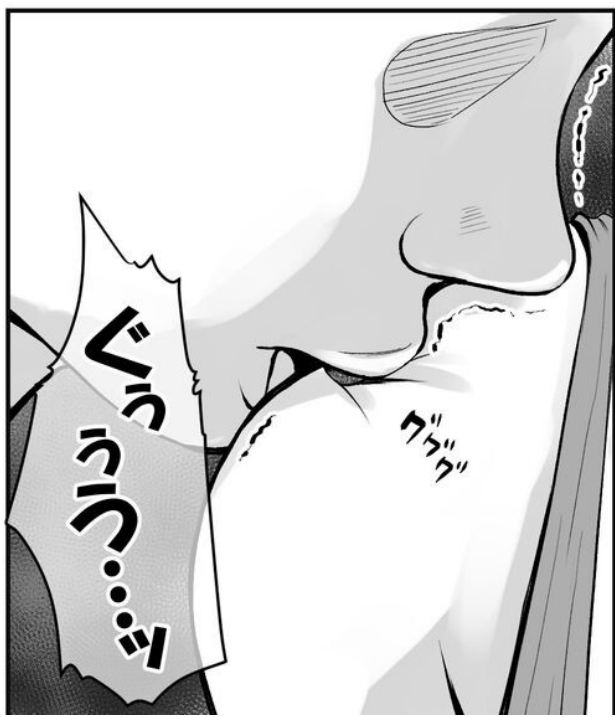
うん…

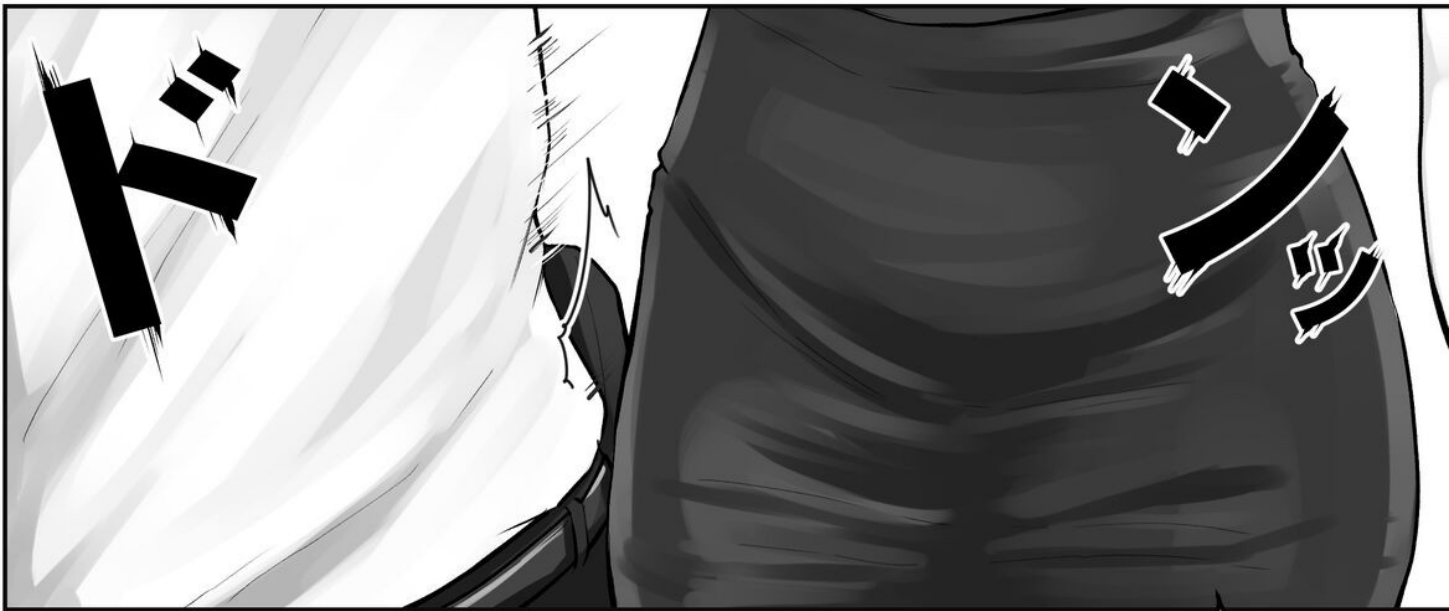
聞いてよ…
ママあ…



あらあら。誠二さん
どうしたの？

何か、嫌なことでも
あったのかしら？







ちよつとおッ!!

どー見て
歩いてんの!

おばさん!



コーヒーが台無し
じゃないか…。

まだそんなに
飲んでないんだぞっ



まあ…っ

も、申し訳ございません…っ



あああ…っ

困るよお…。



まあ…っ
大変っ

お洋服にも…っ



そういう
事なら…

まあ…



すぐに着替え
ませんか…

アセ

アセ

一緒に来て
いただけますか？

お代はお支払い
しますので…っ



ふ、服も買って
頂いたのに

ちひひ

ちひひ

ちひひ

こんな事まで
しなくても…っ

でも、着替え
のとき…

ちひひ

ちひひ

すごく
勃起してらしたから…

ご迷惑…

れる

ちひひ

でしたか？

そ、そんな事
ありません！

むしろ
嬉しいですッ!!

まあ、

ちひひ

#







ま...まだまだ
できませんからっ!

まあ♪
素敵♡



はあ...っ♡

ふふっ♪
ふふっ♪
出ちゃいましたね...



...じゃあ

一度、お風呂に
しましようか♪

俺、
沸かしてきますっ!

ふふっ♪
ふふっ♪

ト

ぐっ



この写真を
見れば…

カタッ

お前も目が
覚めてくれるよな…

くはははっ

サッ

よし…



幸子は、
僕のものだ…。

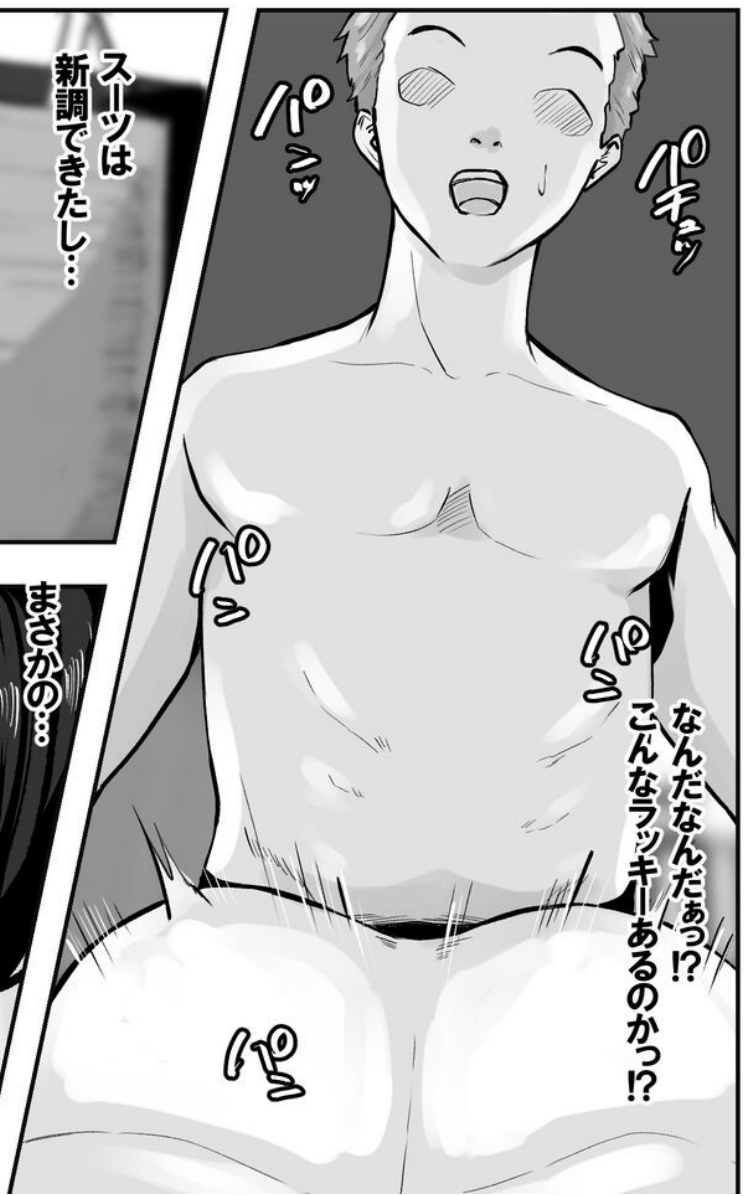
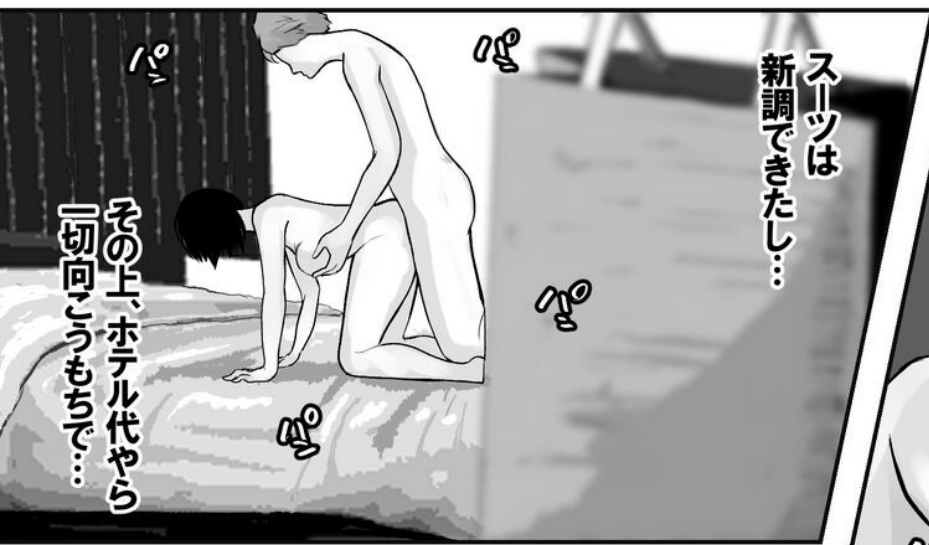
僕が初めに好きに
なったんだ…。

誰にも
渡さない…

ズク

幸子お…っ

トッ





何やら、の、おぼろげな...

相当...好きもんだぜっ

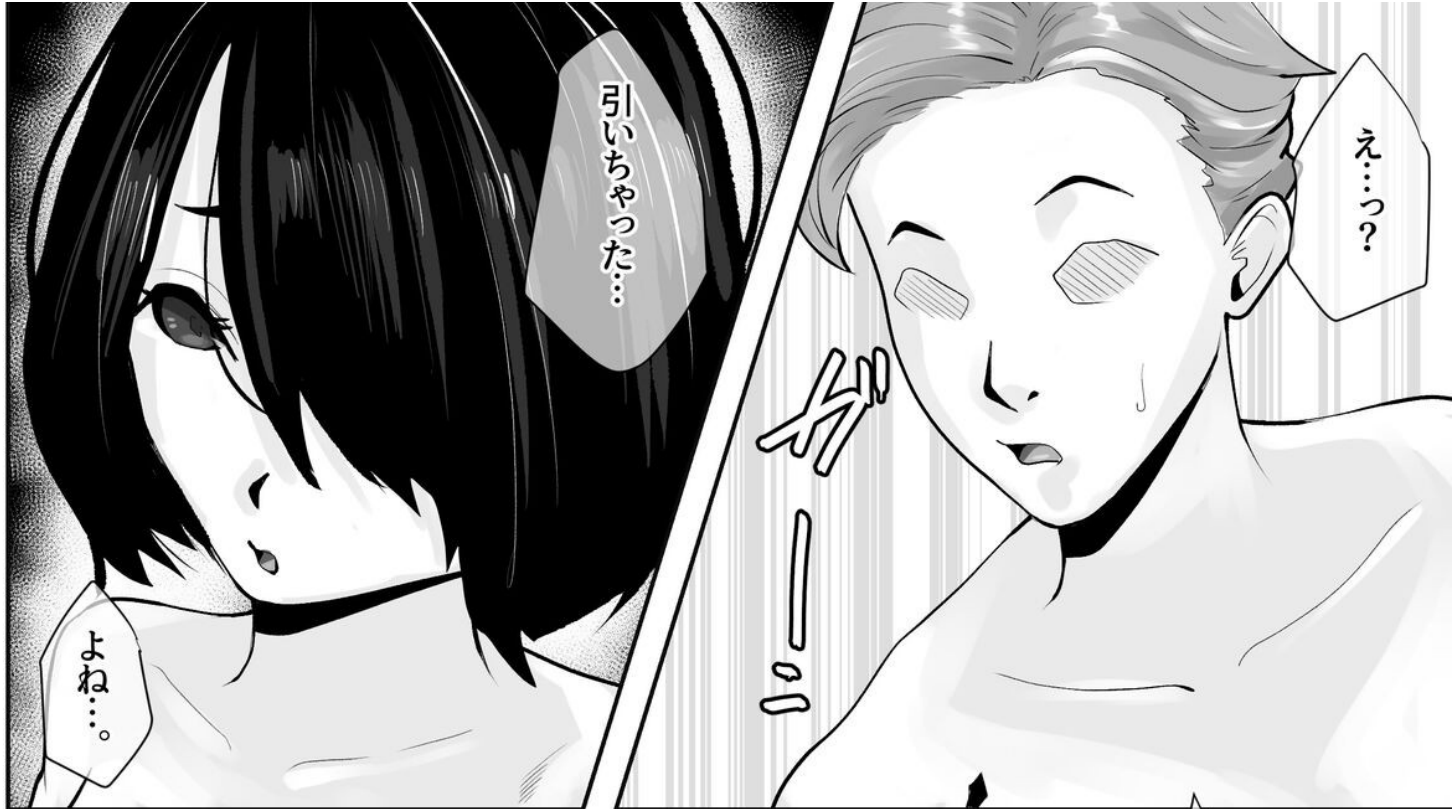


ああんっ♡

すっごくおいっ♡

奥...奥まで
めっちゃする...





引いちゃった...

え...っ?

よね...

しりり



母親と同じくらい
って事ですか...っ?!

どきどき

全く見えませんよっ

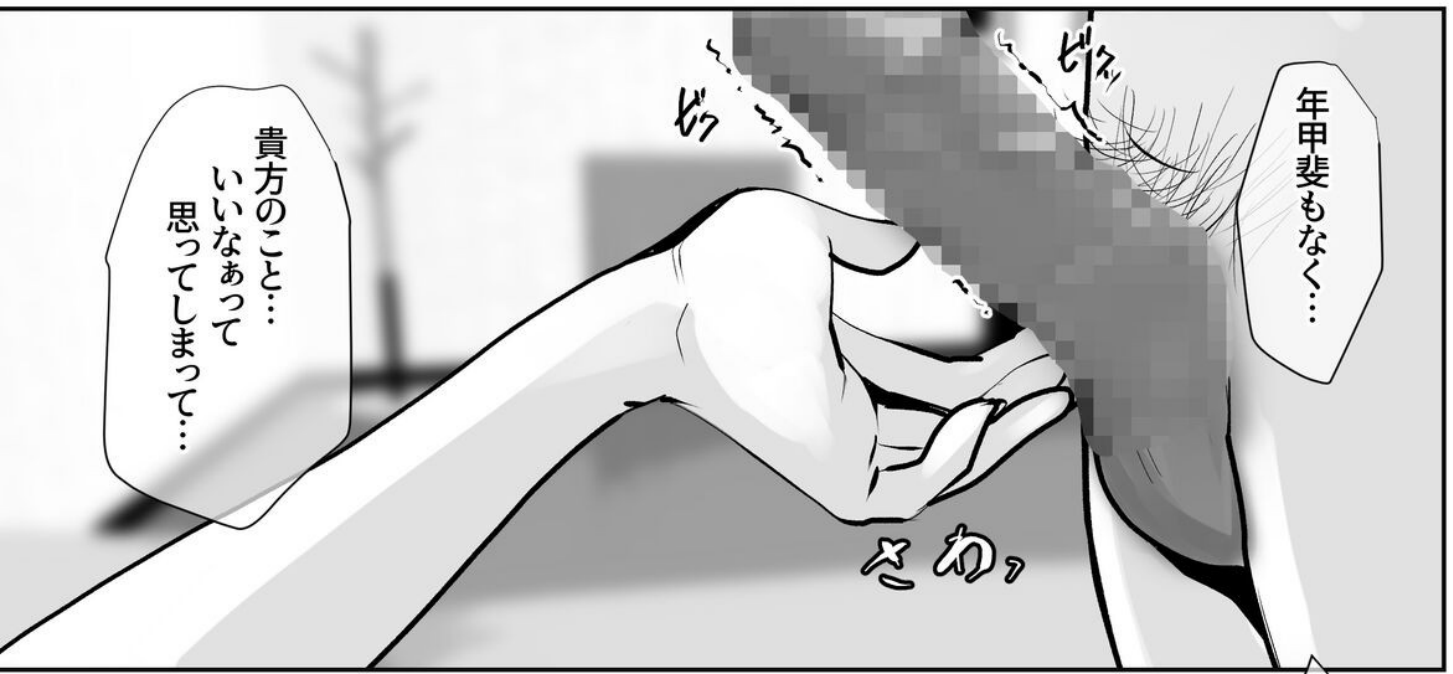
めっちゃヒロイ
身体してるし...



いめんさんさう...

しやん

騙すつもりは
なかったのだけど...



年甲斐もなく...

びび

びび

さわ

貴方のこと...
いいなあつて
思ってしまった...



ああ...ッ!!
いやいやっ

そういう意味
ではなく...ッ

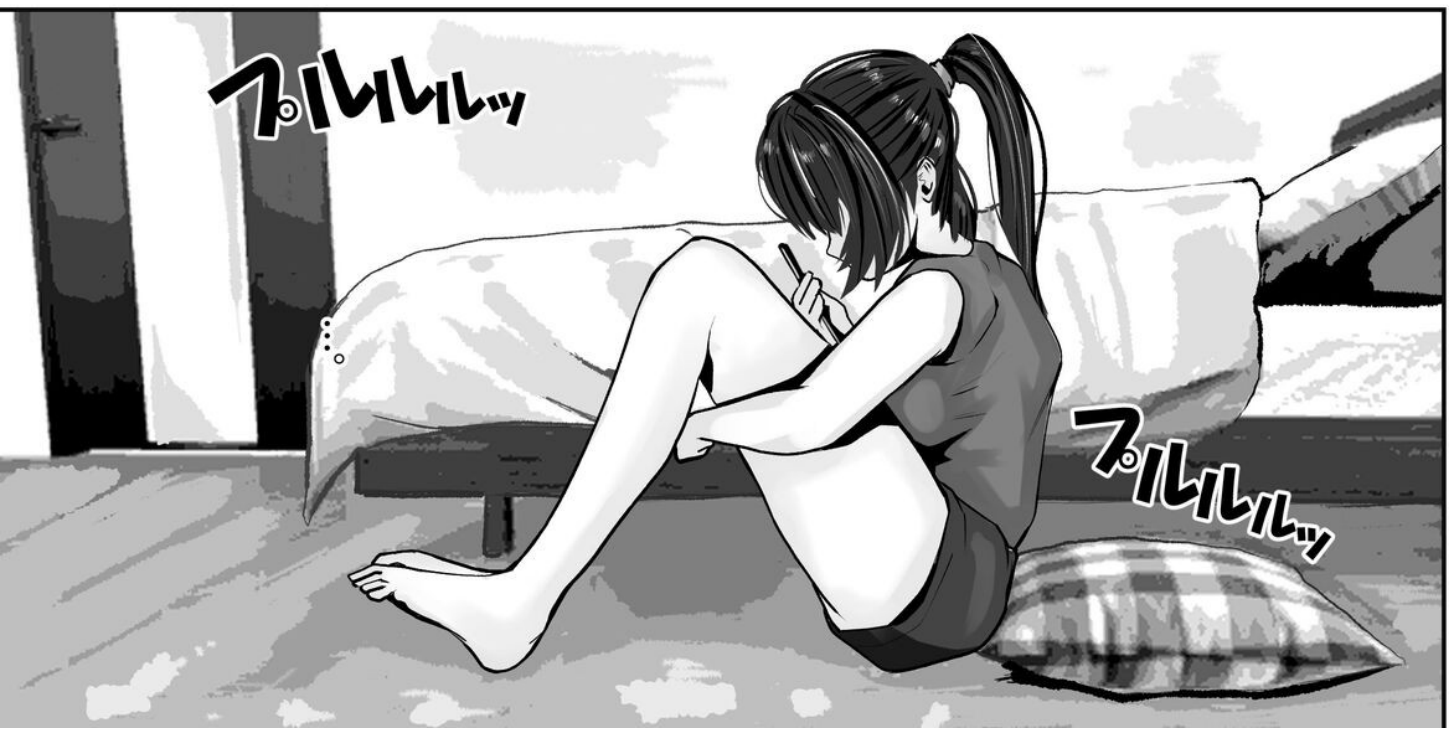
アセ

そんな年に
見えないっていうか...

すごく素敵...
っていうか...
やりたい
っていうか...

アセ







つかしーなあ…

ハア…



なんで、アイツ
出ないんだ？

もう、どうぐに
上がってる善なのに…



あんまり
放っとくと

浮気…
しちゃうぜい？

むづ…

お

お



もう何回も
したのよ...

ハァ

ハァ

貴女が
魅力的だから...

ハァ



まあ...っ

ハァ

ハァ

まだこんなに
勃起して...

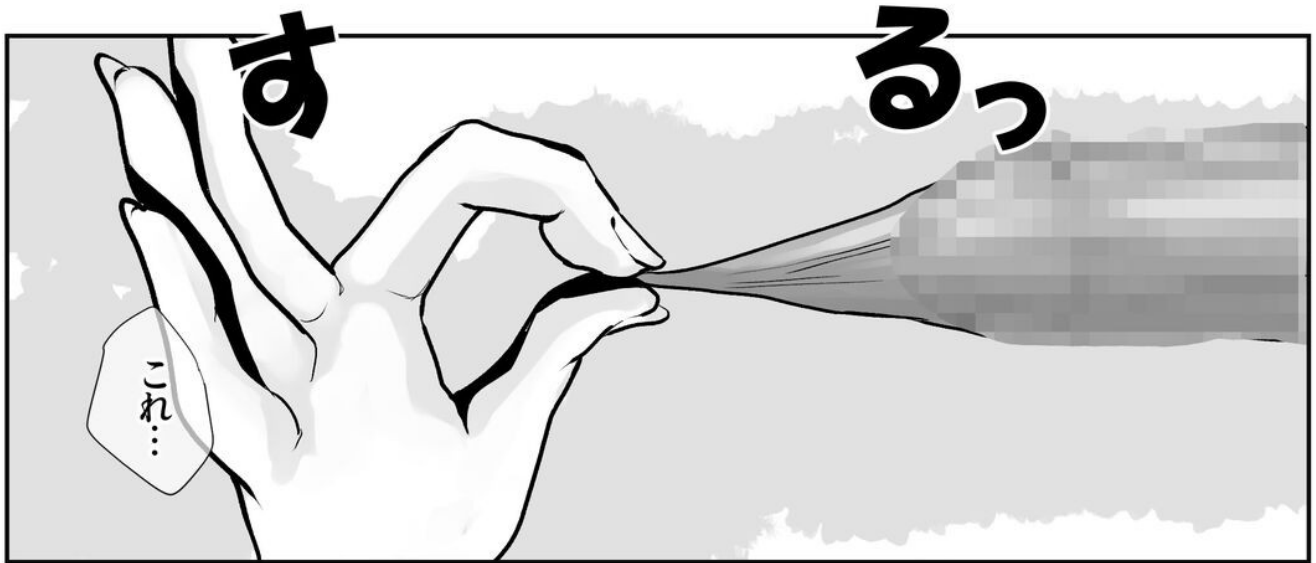
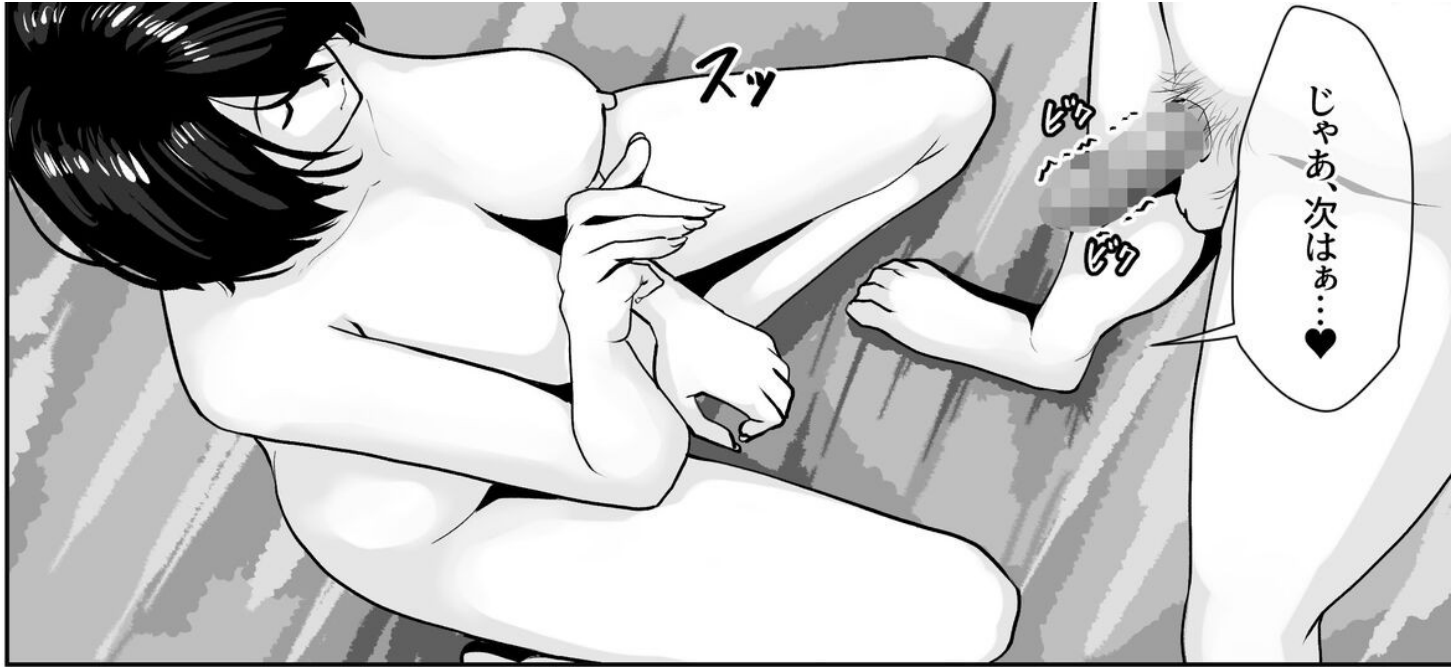


さ、最後に
もう一回...

もう一回
お願いしますッ

まあ...っ♡

ハァ







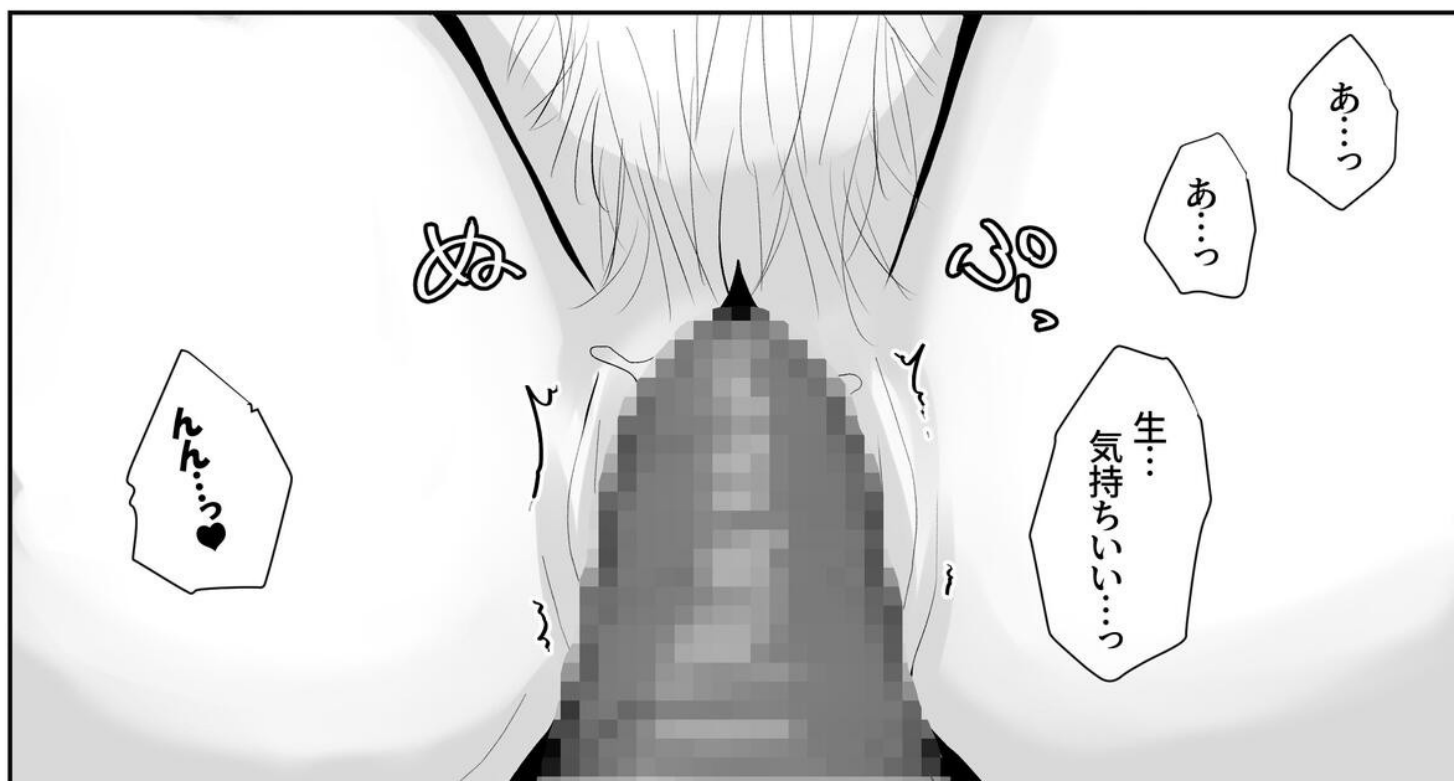
ほ…ほんとに
いいんですね…？

うん…♡



い、挿れますよ…？

来て…♡



あ…っ

あ…っ

生…
気持ちいい…っ

ん…♡



あぁ...ッ

んん...ッ

ズッ

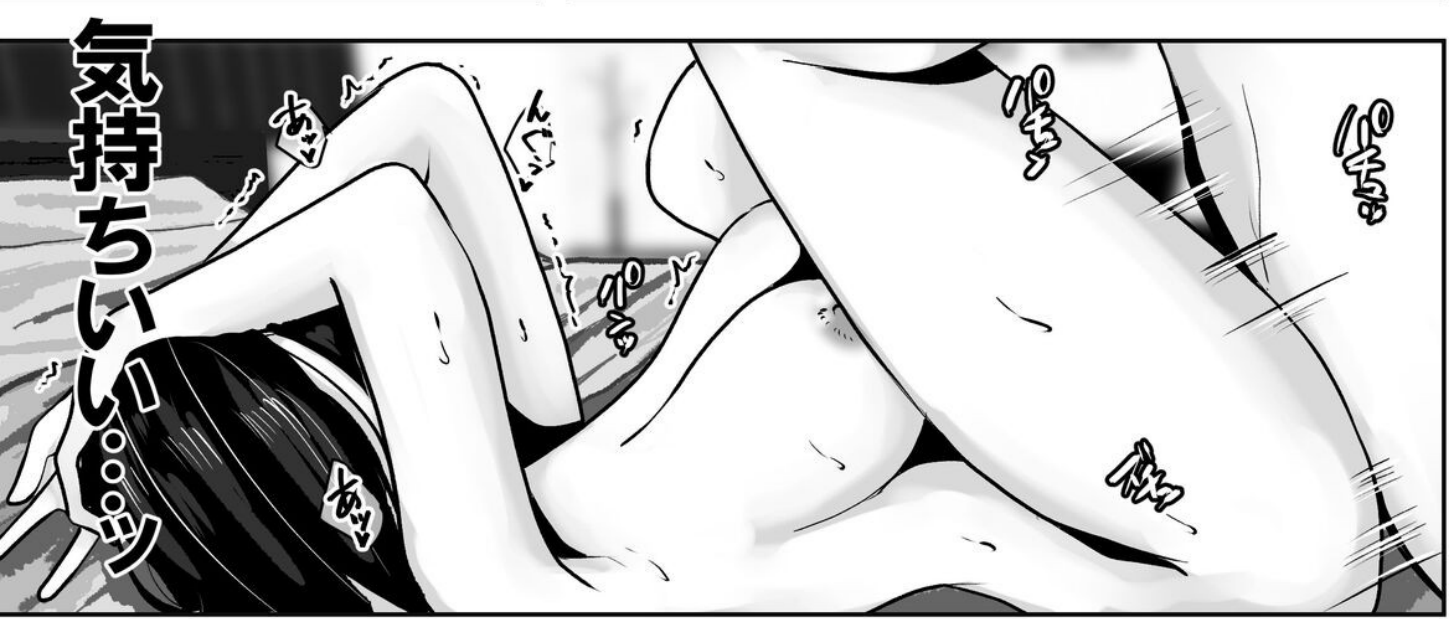
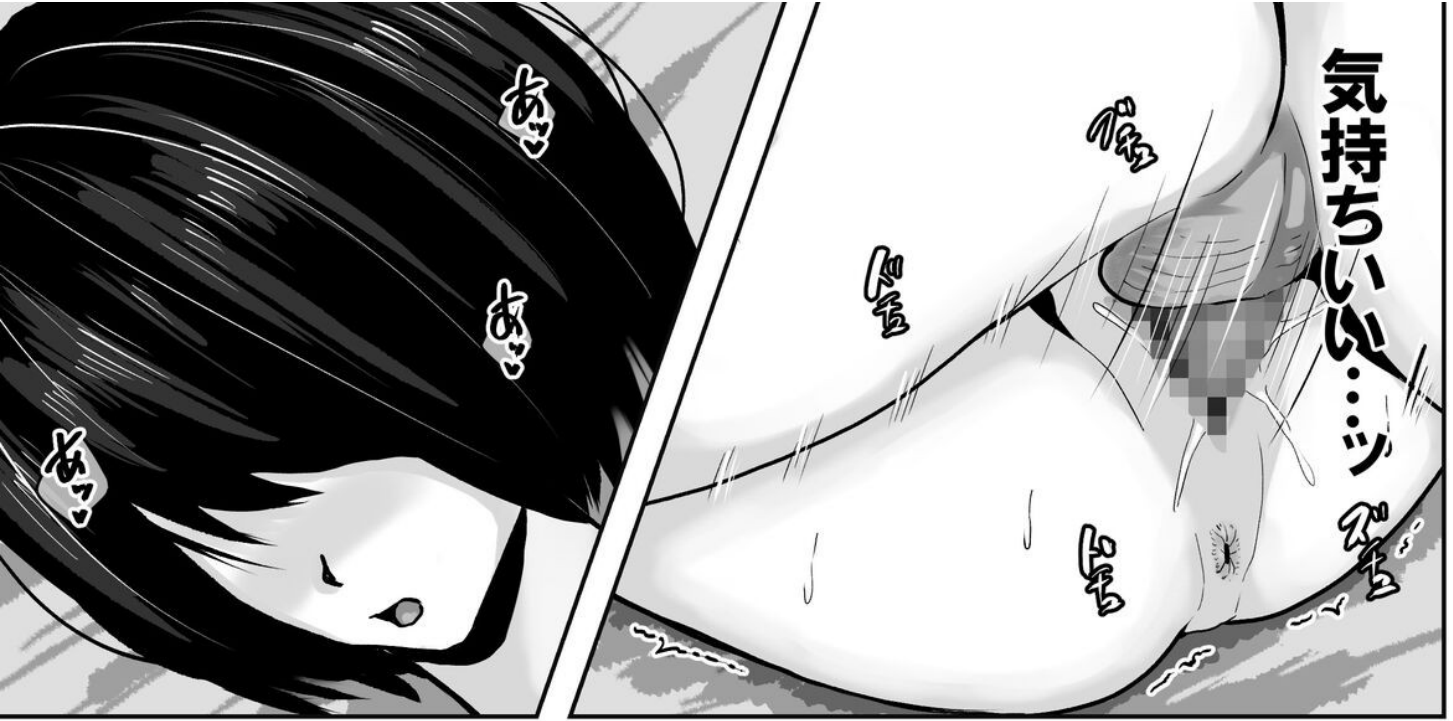
ズッ



はぁ...っ

はぁ...っ

気持ちいい...♡



いや...彼女が感じてくれているから...



名器...



はあ……ッ
はあ……ッ

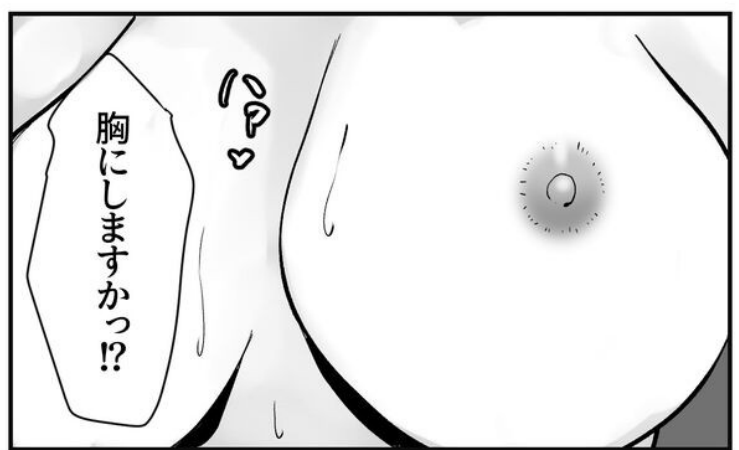
あいつは田舎者
さうゆか……!



顔っ!?



お腹ですか……っ



胸にしますかっ!?



ゴ……

口の中が
いいですかっ?

それとも……



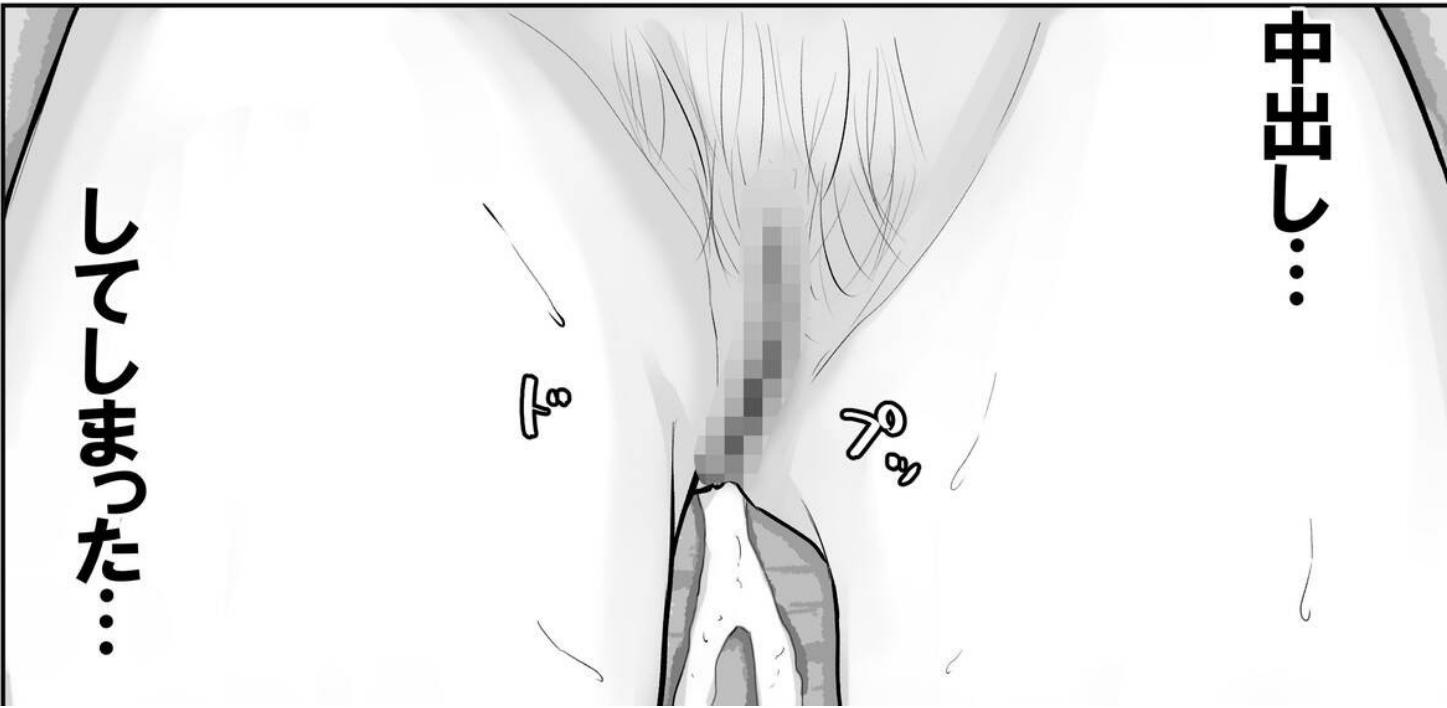


やっでしまったた...

はぁ...っ

はぁ...っ

はぁ...っ

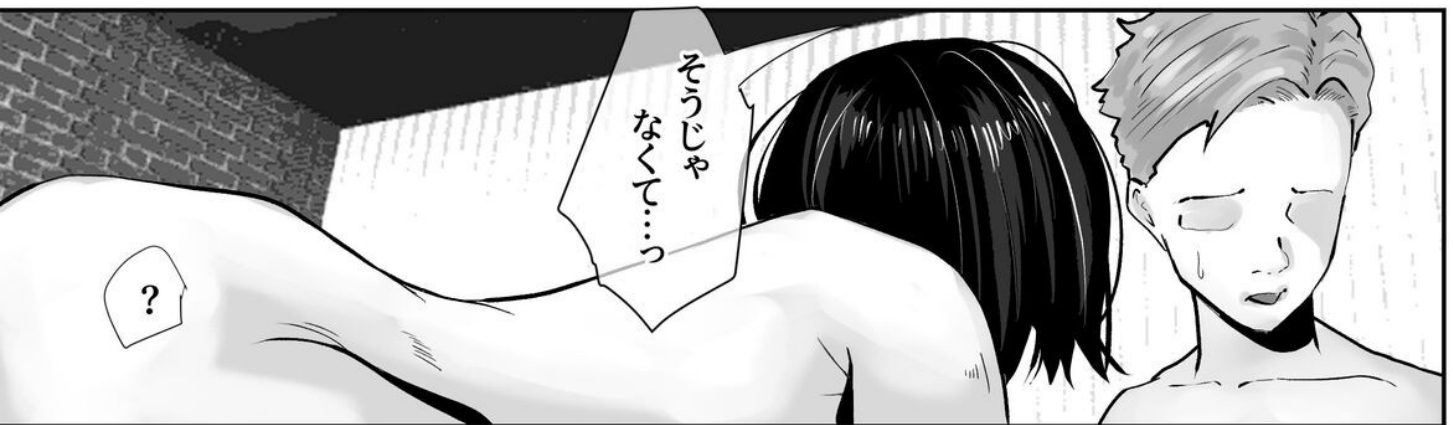


はぁ...っ

してしまったた...

はぁ

はぁ



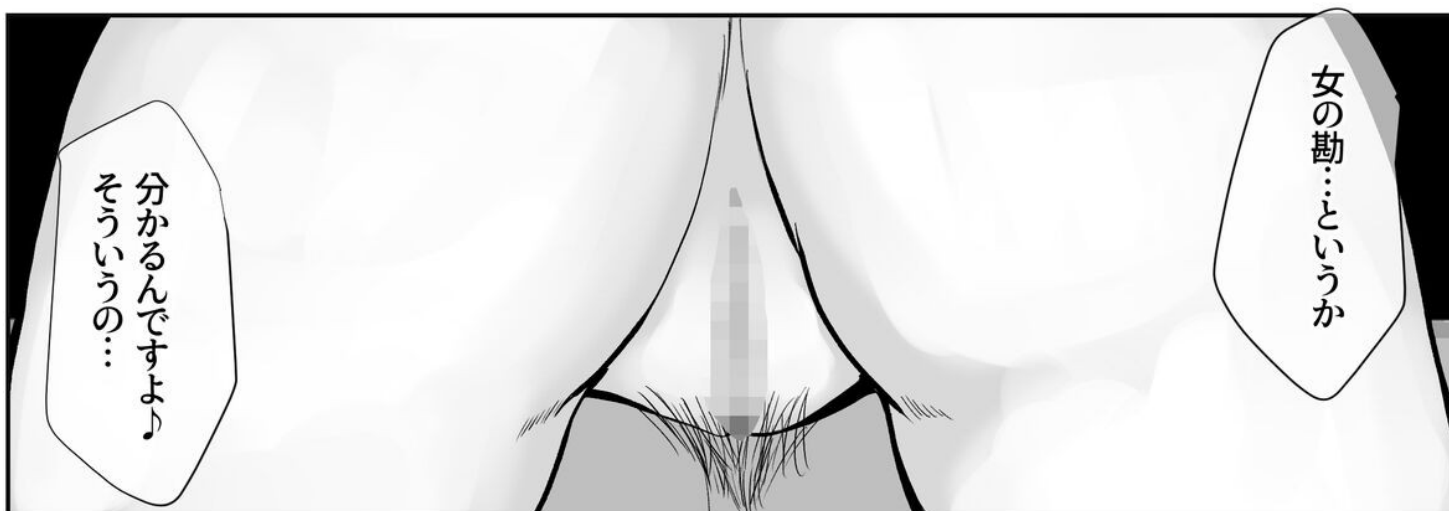


まあ…
やっぱり。

ふふ…
ふふ

70

回 ♪



女の勘…というか

分かるんですよ
そつごつごの…

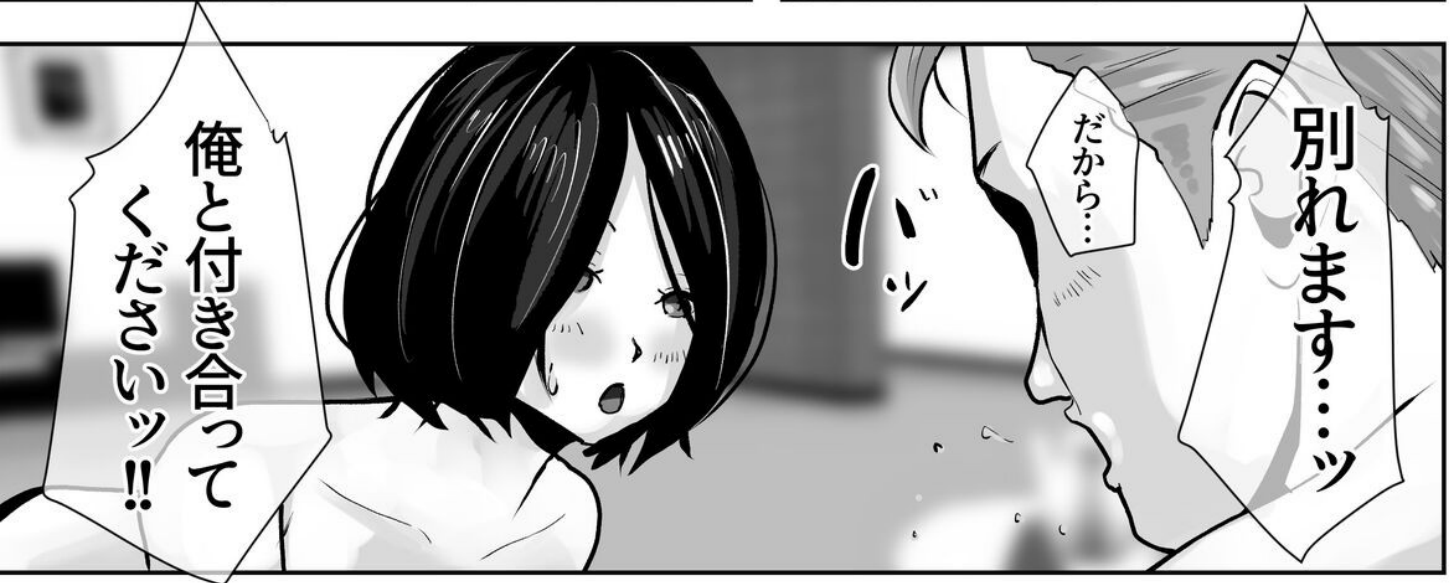


あはは…

今日の事は
気に入らなごでっ

ニコッ

どうか
お幸せ…♡



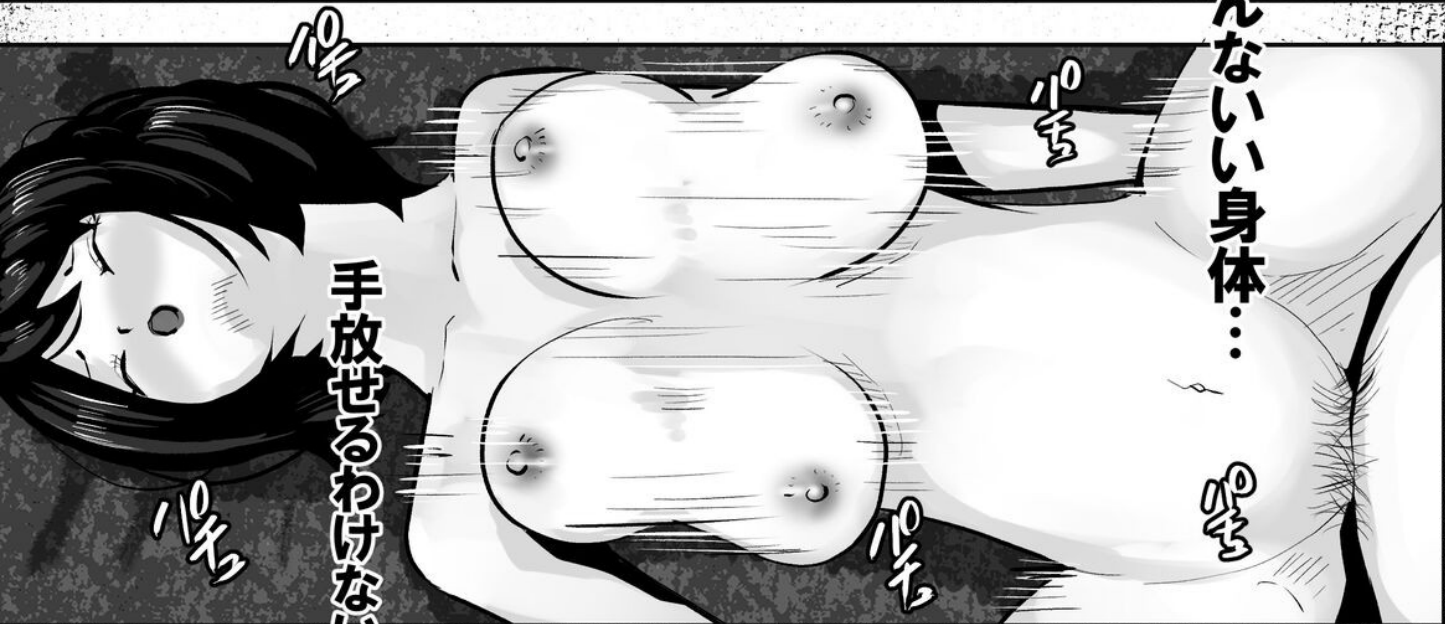




あふっ♡

うれしっ...

こんないい身体...



あふっ

あふっ

あふっ

あふっ

手放せるわけないっ

あふっ

そして翌日...

あふっ

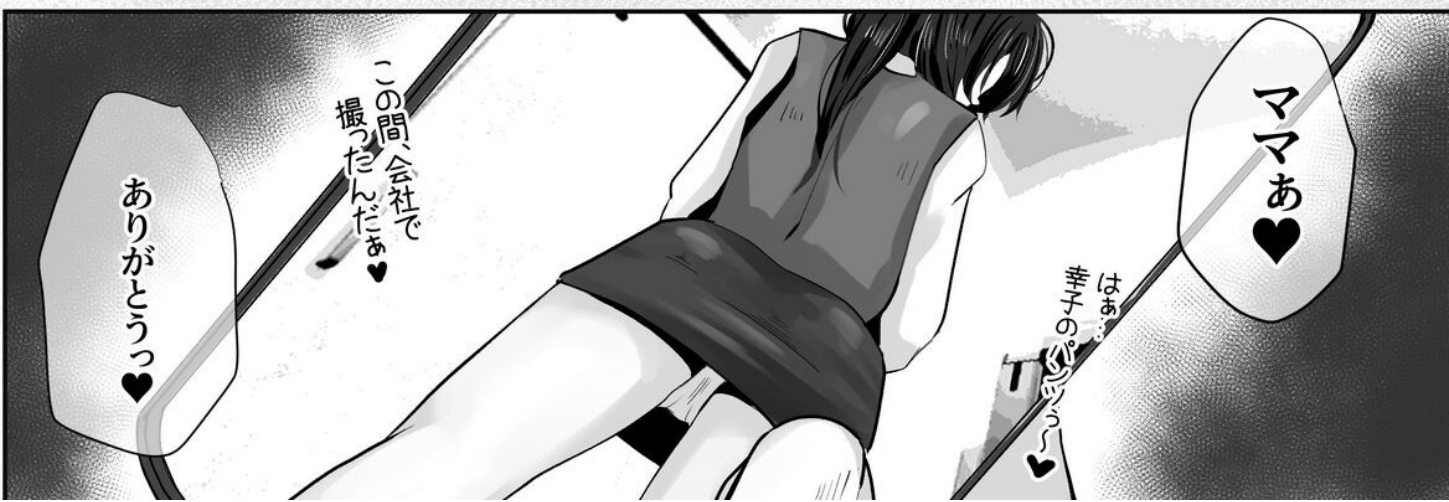
あふっ

ねえ...



あふっ

あふっ...
あふっ...あふっ...あふっ...





幸子...幸子
幸子おっっっッ♡



これで幸子は
また僕のものだ...



もっせ
もっせ
もっせ強
ムムムム...

はらあらん

はっっっ...
はら♡幸子が♡
愛っっっっも幸子が♡



あれ、おかしいな...
繋がらないぞ...
お掛けたけど
番号は存在...
そっいえば名前も...
聞けなかった...